

世間が不景気になるとアウトドアが流行ると聞いたことがある。これは、お金を使わずに旅行や遊びをしようとする傾向なのか、スポーツショップの思惑なのか……。



リレーエッセイ 243

## こだわりのダッチオーブン

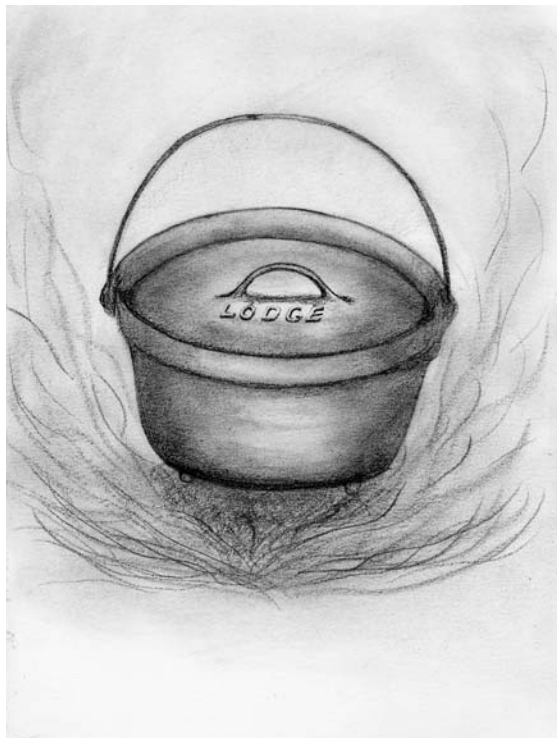
美原 博文 (中央区)



かくいう私もその流行に乗っている一人で、長男が小学校に入学したのをきっかけに情操教育の一環と理由付けて、家族をキャンプに連れ出し続けて3年が経つ。その間にさまざまなアイテムを

買いそろえたが、その中にダッチオーブンなる物がある。これは焼く、蒸す、煮る、揚げると何でもござれの、焚き火の中で放っておくだけでオーブン料理ができるという優れたもので、要はアウトドア用の鉄鍋である。このダッチオーブンを

使って作る料理には、代表的なローストチキンというものがある。まず、中抜きされた丸鶏を一羽用意し、表面だ



絵 藤田 進 (河内長野市)

けでなく内側にもレモン汁を塗らなくては。この時、フォーク等でブラス鶏を刺しておけば、よい味が染み込む。その後、クレーゾールトで

少し濃めに味付けし、鶏の中には冷凍ピラフをパンパンに詰めて、お尻の部分に爪楊枝などで塞げば準備完了である。いっしょに入れる野菜

としては、基本的に何でもいいのだが、ジャガイモやタマネギなどの根野菜を大きめのブツ切りにしてダッチオーブンの中に入れ、約1時間程、火

の中に入れておく。最後に10分程、ふたをずらして加熱すると表面の皮がパリッとできあがる。肉はジュシーに、野菜はホクホクで、最後の締めには肉汁を吸ったピラフが最高である。我が家では、今では長男の一番の好物になっている。結構、簡単においしくできるので、みなさまも一度お試しになってはどうだろうか。父親の株はかなり上がるはずだ。



憲法9条フェスタ in OSAKA

## 「戦争しない努力を」 品川氏、平和に対する原点を語る



憲法への思いを語る品川氏(正面)と、耳を傾ける参加者=3月29日、M&Dホール

戦争を人間の目で見てこれを否定したのが、世界でも例のない日本の憲法。戦争を起こすのも人間だが、しない努力ができるのも人間である。3月29日の「憲法9条フェスタ in OSAKA」の記念講演で、品川正治氏(経済同友会終身幹事・国際開発センター会長)は医療関係者120人にそう語った。

同フェスタは、ソマリアへの海上自衛隊派兵など9条の拡大解釈や改憲論が高まる中、改めて憲法に対する認識を広めようとおおさか医科歯科九条の会がOM九条の会、大阪民医連九条の会共同センターと共催したもの。

「戦争・人間・そして憲法9条」をテーマに講演した品川氏は、戦場で多くの友人を失い、辛くも生き延びて日本に帰還する船中、上官が日本国憲法を聞き歓喜の涙を流していたのを目の当たりにしたことを紹介。戦争を仕掛けた国が、戦争を永久に放棄すると明文化した日本国憲法は当時それだけ画期的であり、自分自身の平和に対する原点、そして経済人としての基本テーマ「経済を人間の目で見ると至った」と述べた。

大阪府保険医協同組合第39回定期総代会

【記念講演】 人間復興の経済を目指して  
～医療・社会保障に求められるものは～

講師 経済評論家・内橋克人 氏

とき 5月16日(土)  
午後2時30分～4時

ところ M&Dホール(保険医会館隣り)

いま格差社会という言葉があてはまる社会状況になっています。世界同時不況が日本にも大きな影響を与え、今後の経済と政治の舵取りに国民が注目しています。

第39回定期総代会では、一貫して中小企業と農業、漁業など地域経済の再生を訴え、政策提言されてきた経済評論家の内橋克人さんを迎え、「人間復興の経済を目指して」と題して講演をいただきます。たくさんのご参加をお待ちしています。

お申し込みは、協同組合までFAX (06-6568-0362) でお願ひします。

小林多喜二原作の映画「蟹工船」の上映会のほか、60・70年代に反戦・平和運動、労働運動とど

もに一世を風靡した「うたごえ喫茶」をM&Dホールに再現するなど盛りだくさんの企画で、来場

した参加者は楽しく・懐かしく、そして有意義な一日を過ごした。

### 第4回 日常診療経験交流会

## 真の医科・歯科融合を目指して ～糖尿病と歯周病の危険な関係～

日時 6月21日(日) 午前9時30分～午後4時30分  
会場 保険医会館、M&Dホール

演題募集 締め切り 5月10日

分科会の演題を募集しています。演題は下記の3テーマとポスターセッションとします。発表したい分科会を指定し、歯科協会事務局までお申し込みください。

#### ◆分科会テーマ

- ①医科・歯科連携の取り組み
- ②診療の研究と工夫
- ③コ・メディカル、コ・デンタル、スタッフのアイデア、経験交流

#### ◆応募条件

- ・演題発表者は、会員または会員との共同研究者とします。スタッフ等による共同研究の発表も可能です。
- ・内容は日常診療への工夫など普遍化できるものとして、次の4点を踏まえて受け付けます。
  1. 日常診療の向上につながる内容であること
  2. 日常診療を行う上で対応できないものや疑問を生じさせる内容でないこと
  3. 学問的にも一般常識からみても、良識の範囲内におさまる内容であること
  4. 内容が営業活動に通じると実行委員会で判断したものは受け付けない

#### ◆応募方法

- ・歯科協会事務局まで電話またはファクスでお申し込みください。TEL06-6568-7731/FAX06-6568-0564
- ・「演題テーマ」応募を先行します
- ・抄録原稿は「演題テーマ」募集後の集約となります